

# 取り扱い説明書

\*取り付ける前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使い下さい。

\*この取り扱い説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管して下さい。

\*この商品もしくはこの商品を取り付けた車輛を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取り扱い説明書も併せてお渡し下さい。

## リヤ ローダウンキット

適応車種

商品 NO.

トヨタ NEWハイエース  
(200系)専用  
リーフスプリング車

5 1 3 2 8

この度はディーキャトロ「リヤローダウンキット」をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。  
御使用前には必ずこの取り扱い説明書をよくお読み下さい。また、取り付け前に必ず商品の内容をお確かめ下さい。  
なお、万一お気付きの点がございましたら、お買い求めの販売店に御相談下さい。

### <特徴>

- スチール製ブロックを車両特性や、好みに合わせ、40mm、30mmに車高調整が可能。
- サビに強いメッキ仕上げ。

### <商品内容>

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
	Uボルト	M14×P1.5×60×P100	4		サブ ブロック	60×102×h10	2
	メイン ブロック	60×102×h30	2				

### [ 使用上、取り付け時の警告および注意事項 ]

\*間違った取り付けや不注意な行為は重大な事故につながります。また、保証の対象外となりますので充分御注意下さい。

この商品は、ホーシングとリーフスプリングの間にブロックを挿入する事で車高を下げる構造となります。尚、作業は、リーフスプリングをホーシングより取り外す作業となり、分解整備扱いとなりますので、専門外の方が作業する事は、大変危険ですので絶対に行わない様にして下さい。また、専門の整備士の方も、サービスマニュアル(整備書)を十分理解した上で作業を行って下さい。

記載変更(構造変更)についてですが、メーカー側で車検証に記載されている車両高さに対して±40mm以内でしたら、記載変更は、必要ありません。但し、タイヤの変更等で記載されている値より±40mmを超える値になった場合は、必ず、記載変更のが必要となります。(記載変更については、最寄りの陸運支局にご相談願います。)

### 警告

車種専用設計されておりますので適応車種以外の車両には、絶対に使用しないで下さい。

純正の場合よりも最低地上高が下がるため路面や駐車場等の突起物に接触してマフラー等が破損したり、また、接触した突起物が損傷する場合があります。また、走行直後の排気管は大変高温になっているため、火災等の原因になります。走行直後に駐停車する場合は、枯れ草・紙・油など燃えやすいものの近くや上を避けて下さい。

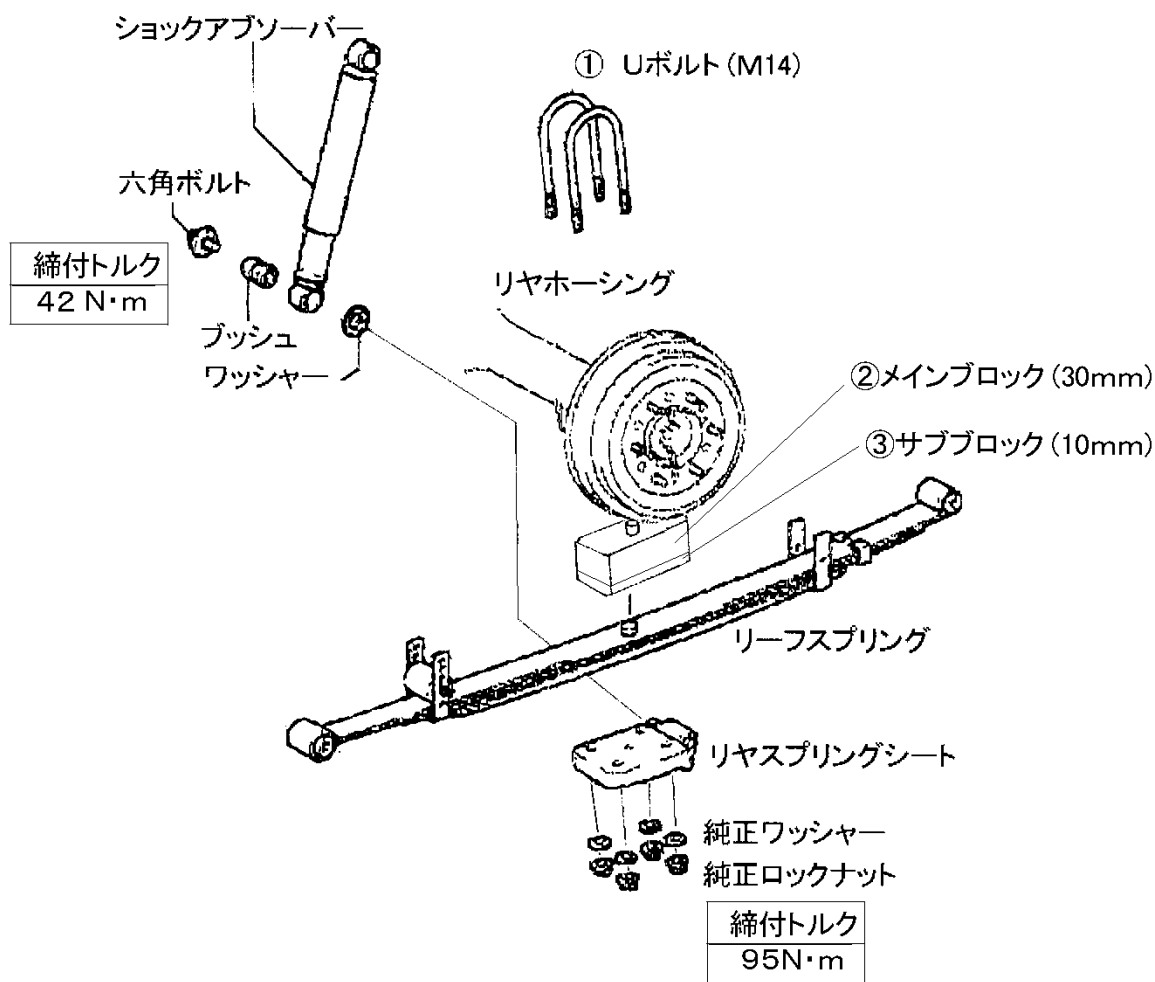
作業に入る前に必ず安全を確保した上で作業を行って下さい。

車載ジャッキのみでの作業は絶対にしないで下さい。確実なジャッキアップが難しく、ジャッキが外れた場合、重傷を負ったり死亡する危険があります。

### 注意

- 車高ダウンに伴い重心位置が下がるため、カーブや高速走行では安定感が向上することがありますが、無理な運転は絶対にしないで下さい。常にドライビングマナーを守り、安全運転を心掛けましょう。
- リーフスプリングの加工、商品の加工等は、絶対にしないで下さい。ヘタリや折損の原因となります。また、ショックアブソーバーのストローク不足によって操安性が著しく低下します。  
この商品は、塩分や湿気の多い場所での保管や放置を避けて下さい。機能の低下や早い腐食を招く原因となります。使用後は必ず汚れを取り注油して下さい。  
この商品は、予告無しに価格や仕様の変更をする場合があります。また、文中に御紹介した商品についても同様です。予め御了承下さい。
- 純正よりも車高が下がりますので、社外のエアロパーツ等で最低地上高部の低い車輛は、走行時注意して下さい。エアロパーツ等の損傷等は、商品の不良ではありませんので保証等の対象外となりクレーム及び返品等は、受けかねます。
- 最低地上高は、純正最低地上高部分を対象としております。社外マフラー等による最低地上高について保安基準の抵触は、弊社製品の保証対象外となります。また、社外マフラー等の損傷についても対象外となります。予め御了承下さい。
- 車両側の固体差、アライメントの誤差や組み付け時の誤差などによりダウン量が違ってきます。また、測定する環境によっても変化する場合があります。このような車高についてのクレームは原則として受け付けいたしません。
- 車輛によってはブレーキ関係のパーツを一旦取り外す必要があります。ブレーキ等の部品を損傷しないよう、充分な注意を払って、慎重に作業を行って下さい。
- ロアアーム、ショックアブソーバー、スタビライザー等の締め付けは、空車荷重を掛けて行って下さい。(詳細は整備書を参照)また、作業完了後には必ずホイールアライメントを調整して下さい。(少なくともトー調整は、行ってください。)操安性が安定しないまま走行しますと、大変危険です。また、調整を行わないとタイヤの偏摩耗を起こす原因となります。タイヤの偏摩耗は、保証の対象外です。車輛にあっていないワイドタイヤ及びワイドホイール等で、タイヤとフェンダーとの接触による損傷についても保証の対象外となります。車輛に合わせてホイール及びタイヤを取り付けて下さい。
- 取り付けは確実に行って下さい。また、走行中にネジ部等が緩まないよう、トルクレンチを使って所定トルクで確実に締め付けて下さい。

## [ リヤサスペンション取り付け詳細図 ]



1. 車両を二柱リフトでリフトアップします。その際、リヤ側は、必ずフレーム側ジャッキポイントで持ち上げて下さい。
2. リヤタイヤ、ショックアブソーバーを取外し、リヤでファレンシャル部分にジャッキを掛けリーフスプリング左右に荷重を掛けます。
3. 純正ロックナットを均等に緩めながら、純正Uボルトを取り外します。**注意：必ず均等に緩めて下さい。またリーフスプリングには、荷重が掛かっていますので慎重に作業を行って下さい。**
4. ジャッキでリヤホーシング部分を更に持ち上げ、メインブロックの入るスペースを確保します。
5. 40mm下げる場合は、メインブロックの下にサブブロックをはめ込み4.で上げたスペースにリーフスプリング中央の突起部分がサブブロックの下側の穴にはまる様にします。
6. 30mm下げる場合は、サブブロックは、使用致しません。メインブロックの下側穴にリーフスプリング中央の突起部分がはまる様にします。
7. ホーシング部分を徐々に下げ、メインブロックの上部突起部分が、ホーシング側の穴に入るように調整します。
8. Uボルトを純正同様、ホーシング上部より差し込みリーフスプリングをリヤスプリングシートで挟み込み、純正ワッシャー、純正ロックナットで仮組みします。
9. 純正ロックナットを均等に締め上げ、規定トルクで均等に締め付けます。**注意：必ず均等に締め付けて下さい。**
10. ショックアブソーバー、タイヤを取り付けて二柱リフトより車両を降ろします。
11. ブロックが、しっかり納まっているか確認をし、各部増し締めをして作業は、完了です。

- ・取り付けは確実に行って下さい。また、走行中にネジ部等が緩まないように、規定トルクにて確実に締め付けて下さい。
- ・取り付け後、約100km走行しましたら、各部を点検してネジ部の増し締めを行って下さい。その後は約500km毎に必ず点検し、同様の増し締めを行って下さい。

**⚠注意** 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所の点検を行って下さい。



株式会社プロト

〒448-0001 愛知県刈谷市井ヶ谷町桜島5

ディーキャット商品についてのご質問、ご意見は、0566-36-0456までお願い致します。